

聞こえのチェックシート

項目
1 会話をしているときに聞き返すことがよくある
2 後ろからの呼びかけに気づかないことがよくある
3 聞き間違いが多い
4 見えない所からの車の接近に全く気づかない事がある
5 話し声が大きいと言われる
6 集会や会議など数人の会話でうまく聞き取れない
7 電子レンジの音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
8 相手の言ったことを推測で判断することがある
9 騒音の多い職場や大きくうるさい音のする場所で過ごすことが多い
10 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがよくある

0～2個 現状では問題ないと思われませんが、今後も定期的に耳鼻科の専門医を受診し、耳の検査を受けるようにしましょう。

3～4個 一度、耳鼻科の専門医に相談してみてくださいはいかがですか。

5個以上 できるだけ早く、耳鼻科の専門医の診察を受けることをおすすめします。

(出典 日本補聴器工業会 ニュースレターより)

補聴器購入補助

Q 補聴器購入補助を求めている

A 補聴器購入補助は考えていない

町長 肥料・飼料などの支援については、国、県、地域の動向を見据えながら、対応する。水田活用交付金については、問題があり県に要望をあげている。

農業政策

Q 農業を守る町の支援策は

A 国、県、地域の動向を見据えながら、支援していく

そのほか、プラスチックごみの分別収集について質問しました。

町長 補聴器購入補助は考えていない。加齢性難聴に対する予防、周知を行う。

江藤 難聴は認知症の一因であると言われていて。対策として、補聴器の装着が勧められている。チェックシート(表参照)の活用などで、関心を高め、補聴器購入補助を求めている。



江藤美代子 議員

竹下 八女市での質問を少し披歴すると「広川町では上広川小学校の建て替えまでして集落分断回避の要望が国に受け入れられたのに、何故、八女市では同様の要望が受け入れられないのか。」というものであった。また、これは披歴しないが、その八女市の住民は最後には相当な覚悟をもって事業に反対されていた。その反対にはいろいろな手法も考えられるので、そういうことが起きないように町長にもご努力をお願いしたく提言する。

町長 この件に対する対応については、事業予定者である国土交通省及び地元調整に当たる八女市のこととなるので私からの回答は控える。

竹下 8月の国道事務所の説明会で、八女市の住民から集落分断を回避して欲しいという要望が出ていた。八女市のことではあるが、国道3号バイパスは一つの事業であり、八女市の方で頓挫しない様、推進協議会で対応はできないのか。

国道3号バイパス

Q 八女市の住民要望への対応は

A 推進協議会で議題にあがっていない

教育長 学校プールの話なので学校の問題としては当然ですけれども、もしも今後検討していく中で公営施設云々とか話になりますと健康増進の問題とか生涯スポーツの振興といった全庁的に協議をしていく内容となると考えている。

※他に、新型コロナ対策の総括、「新産業団地造成計画」の補正予算計上、役員組織機構再編の必要性、「子ども課」新設の意義、少人数学級未完状態への対応、小規模特認学校の成否、「なるほど人権セミナー」の評価について質問

町長 各学校にプールを設置するより共同で利用できるものが合理的と判断する旨の回答があつたが、そもそもこの検討は学校自体の問題として検討が始められたのか。

学校プール

Q 学校プールの検討状況は

A 令和4年度に方向性を見出したい



竹下 英治 議員